

ネモフィラの種蒔き作業を行いました

令和6年11月、青の洞門にて〔青にこだわるまちづくり実行委員会〕主催のネモフィラ栽培協力団体による種蒔き作業に参加しました。毎年4月上旬から5月上旬にかけて見頃を迎えます。今回は入所者7名、職員4名で市役所職員の指導のもと、畝(うね)に溝を掘り種を蒔きました。ネモフィラの種はとても小さく、土と似ているので蒔き忘れがないか慎重に作業を行いました。豊寿園の畑は、旧レストハウス洞門駐車場からネモフィラ畑への入り口すぐであり、中津市社会福祉協議会の立て看板が設置されます。次は、年明けの除草作業です。綺麗に咲いてくれますように



作業に携わった市役所職員の方々と記念にパシャリ

ネモフィラの花言葉は、「どこでも成功」「可憐」「あなたを許す」です。可愛らしさの中に、厳しい環境でもぐんぐん育っていく丈夫な一面もあることからついたようです。